

ROSE

文化情報誌
ロゼ

2017 AUTUMN Vol.101

ROSE THEATRE

ART INFORMATION

OF FUJICITY

CULTURE MAGAZINE

ROSE



カルタハ カタル
潤井川かるたの小径

INTERVIEW
堀内 孝雄

特集 市民ミュージカル

EVENT CALENDAR 2017

特集 ロゼ・クラシックカフェ

Report 社会科見学プログラム

Pickup Artist

Flash Back

INFORMATION FROM ROSE THEATRE

ROSE ロゼ 文化情報誌

■発行／公益財団法人富士市文化振興財団 〒416-0933 富士市藤原町1750番地 TEL(0545)60-2510 ■企画・編集・製作／公益財団法人富士市文化振興財団 株式会社アドシップ

ROSE
THEATRE



八重葎 しげれる宿のさびしきに
人こそ見えね 秋は来にけり 恵慶法師

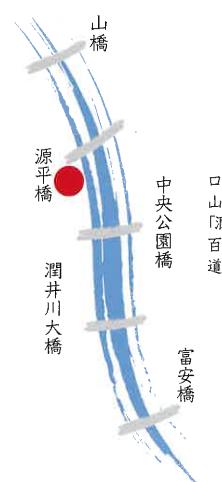
(訳)葎の生い茂る古びた屋敷は寂しく、誰一人訪れるものはいないが、秋はやつてきた。

平安初期、京都六条に河原院という豪邸がありました。邸の主は、左大臣源融（みなもとのとおる）。嵯峨天皇の実子で、「源氏物語」の主人公光源氏のモデルといわれる人物です。本作の「八重葎しげれる宿」とは、この河原院のことです。



源融の河原院での暮らしさは、まさに贅沢の限りを尽くしたものでした。敷地は四町（約四万坪）諸説あり）に及ぶ広大さで、邸内には鴨川から水を引き、池が造られました。また庭に塩釜が設けられ、尼崎から毎月三十石もの海水を運び塩焼きを楽しんだという逸話も伝えられています。その名残から、現在も、京都市内の河原院があつたされる周辺には、「塩竈町」、「本塩竈町」などという地名が残されています。

邸宅は、融の死後、息子に相続されますが、火灾に見舞われるなどの不運も続き、次第に荒れ果ててゆきます。恵慶法師が本作を詠んだのは、融の死後百余年を経た頃です。往時をしのび、世の無常を慘みつゝも、秋の訪れに対する作者の安堵を思われます。登場する八重葎は、実際の植物のヤエムグラではなく、つる草などの雑草が幾重にも繁茂した様子を表現したものでしょう。



ロゼシアターの東を流れる潤井川。
山橋から富安橋までの沿堤は、「潤井川かるたの小径」と名づけられ、百人一首を彫り込んだ石版百枚が、道行く人々を楽しませています。



恵慶法師
(えぎょうほうし) 生没年不詳、十世紀頃の人
播磨国(兵庫県)の講師(こうじ=國の僧侶らの監督)
清原元輔、大仲臣能宣、平兼盛らの一流歌人と親交を結んだ。



〈プロフィール〉
歌手。1949年10月27日生まれ、大阪府出身。O型。
1971年に谷村新司と共にフォークグループ「アリス」を結成し、
翌年にシングル「走っておいで恋人よ」でデビュー。
「冬の稻妻」、「チャンピオン」などのヒット作をリリースする一方で、ソロとしても活躍。
代表作は「君のひとみは10000ボルト」、「愛しき日々」など。
“ペーやん”的愛称で親しまれている。

Contents

- カルタハルカルタル
潤井川かるたの小径から ①
- INTERVIEW
堀内孝雄 ②
- 特集 市民ミュージカル
ロゼシアターミュージカルの世界へようこそ
おでかけミュージカル ⑤
- EVENT CALENDAR 2017 ⑦
- 特集 ロゼ・クラシックカフェ
素顔の大作曲家たち 第十八回
モンテヴェルディとオペラ誕生のひみつ(前編) ⑨
- Report
社会科見学プログラム ⑪
- Pickup Artist
ALBOSトリオ ⑫
- Flash Back ⑬
- INFORMATION FROM ROSE THEATRE
◆お知らせ
◆チケット購入方法
◆ふじ・紙のアートミュージアム
◆レストラン「ロゼテラス」
◆フレゼントクイズ
◆休館日のお知らせ
◆編集後記 ⑯

てくれとお願ひしたんです。そうしたら、願つたり叶つたりということで、そこから歌の活動が始まつたんです。ギター・アンプにマイクを直接つないで歌つていました。

大学は高校時代のバンドメンバー全員で同じ大学に行つたんです。でも二年目位で音楽の指向性が違つてきて、ジャズをやるとかハードロックに行くとか言い出して、そのバンドは崩壊したんです。その後、新しいバンドを始めて演奏の場所を探して、神戸にあるアマチュアバンドのサークル『ポートジュビリー』のオーディションを受けたんです。でも、審査員もパツとしない顔をしてたし、これは落ちたなと話していました。フォーク全盛の時代にビートルズを意識して英語のポップな曲ばかり歌つたので、その審査員の中にいた谷村新司が皆を説得してくれて参加することができたんです。そしてこれが谷村新司との出会いですね。



音楽を始めたきっかけを教えていただけますか？

小さい頃から歌が好きだったんですね、学校の授業での歌はまるで駄目だったんですけど(笑)。家が食堂だったので、父親がいつもラジオをかけっぱなしなんです。あの頃の流行歌をすごく聞いていて、好きな歌手も沢山いたんですけど、その中でも特に三橋美智也さんが大好きでした。それで三橋さんの歌を覚えて、真似で歌つたりしていながら歌が好きになつていきました。祖母に、「いつか歌手になれるといふうちに、どんどん歌が好きになつていきました。」とお父様の気持ちが和らぐという事に気付いたんです。それから、円滑に流れるステージ作りが出来るようになりましたね。

が喋りが上手かつたし(笑)。だから、一人になつて何年かして、話そつと思つて事を書いた紙を譜面台において、自分でアレンジして流れを作っていくようにしました。

最初は余裕がなかつたけど、後は習うより慣れろと言う感じで。そうすると「今日のおしゃべりはあまり良くなかった」というように、歌よりもMCのことばかり気になつて(笑)。やはり話の導入を上手く持つていくと、お客様の気持ちが和らぐという事に気付いたんです。それから、円滑に流れるステージ作りが出来るようになりましたね。

今回の「コンサートの見どころは？」

三人三様ですからね。同じカラーリングだと窮屈な感じがしますが、鐵矢さんと僕は全然違うし、イルカはもつと違うし。聞いている人はすごく楽しめると思っています。

最後に、本誌読者及び「コンサートを心待ちにしている皆様にメッセージをお願いします。

僕らも心待ちにしていますし、聴いてくださる人待つていて下さる人がいるというのは感謝です。沢山のお客様に来ていただきノットいただけると、僕らもノリりますし、そうすると更にお客様に盛り上がり上げていただける。毎回、そのステージを楽しんでもらえるようを考えながらやっていますので、何かを感じていただければ嬉しいですね。沢山の方のご来場をお待ちしています。是非お越しください。

ありがとうございました。



《公演情報》 ロゼフォーカプラザ Vol.14 ~武田鉄矢と仲間たち~

2018.2.18(日) 開場17:00 開演17:30

- 入場料(全席指定・税込み)均一:6,500円 ※未就学児入場不可
- 富士市文化会館 ロゼシアター 大ホール

■出演:堀内孝雄、イルカ、海援隊
■演奏曲目〈堀内孝雄〉愛しき日々、遠くで汽笛を聞きながら 他
〈イルカ〉なごり雪、あるいはのち 他
〈海援隊〉贈る言葉、思えば遠くへ来たもんだ 他
※曲目は変更する場合があります。予めご了承ください。



◆チケット発売日 Web/10月19日(木)10:00~窓口/10月20日(金)10:00~
◇ロゼシアター ホームページ(<http://rose-theatre.jp>)
◇ロゼシアター チケット窓口(営業時間9:00~20:00)
◇ロゼシアター モバイルサイト
◇ローソンチケット 0570-084-004(Lコード/41827)

流して、アリスの誕生ですね。

アリス時代の楽曲をはじめソロになつてかはりもご自身の作曲は多いのですが、作詞はあまりみかけませんが？

作詞はほとんどしないですね。何曲かは書いたんですが拙い歌詞で、真剣に作詞をされている方に申し訳ないです。はつきり言つて苦手なんですね。裏返すと作詞つかれています。

あまりみかけませんが？それが嫌でね、恥ずかしいと言つてか、よくこんな事が書けるなど(笑)。

作曲される時は詞が先？曲が先？

ほとんど全曲と言つていいほど、詞が先ですね。谷村と十年、それからソロになつて、自分が入れるポジションがなかつたんです。どうしようかなと思つていた時に、音楽室の隣にあつた小さな部室のロッカーからマイクが覗いていたんです。それが運命でしたね。それでその部室にいたグループにヴォーカルはいないのか聞いたんです。それから彼らはインストゥルメンタルバンドだからヴォーカルはいないと言つたんです。そのバンドは高校生にしてはすごく上手だったので、こんなバンドで自分が歌を歌えたら最高だと思ってヴォーカルを入れ

「アリス」として3人でパフォーマンスをするのと、ソロでやるとでは違いますか？一人でやるのはやはり度胸が必要ですね。

やはりバンドの力つて以心伝心で、それが持ち寄つたパワーがすごいノリを見せた時、バンドってすごいなあと思ひますね。だからソロになつた時どうしようかと思つました。それに僕は喋れないし、隣にいた人

平成十年から毎年続いているロゼシアターの市民創作ミュージカル。第一回目の『新・曾我物語～名残りの小袖』から、市民キャストとして参加していく。今回初めてホール公演の演出を手掛ける川口美帆さんにお話しを伺いました。



ミュージカルやお芝居を始めたきっかけをお聞かせください。

ダンスは子どもの頃から習っていましたが、ミュージカルに興味を持ち始めたのは高校生の時からです。きっかけは、富士市で行われた「音楽座ミュージカル」。この公演に心を奪われ、あまりの衝撃に「もう一日観たいです！」って無理にお願いして観させて頂いた程でした。お芝居を本格的に始めたのは「名残りの小袖」に出演してからですね。富士市は、当時から多くの演劇団体が盛んに活動をされていて、お誘い頂き出演を重ねる内に、どんどんお芝居にはまっていきました。そこからは、若手メンバーで集まつてはお芝居について熱く語り合う日々を過ごしていましたね。

これまでに十六回公演されているロゼシアターミュージカルは、川口さんにどうぞお話を伺いました。

今では、なくてはならない生きがいの様な存在となっています。回を重ねるごとに素敵なお芝居になりました。この『おでかけミュージカル』が始まつたのは二〇一一年。ロゼシアターミュージカルに携わる市民キャスト・市民スタッフの有志が実行委員会を立ち上げ、ロゼシアターに足を運ばなくても、気軽にミュージカルを楽しんで頂きたいという思いで、毎年開催しているのです。演出・脚本や選曲をはじめ、衣裳・美術製作・公演運営などのすべてを市民スタッフが行っています。

川口美帆さんが演出を手掛けた、出張公演『おでかけミュージカル』が三月二十五日・二十六日の二日間の日程で開催されました。今年は松野と鷹岡のまちづくりセンターで合計三公演が行われ、延べ四百人以上の方にご覧頂きました。この『おでかけミュージカル』が始まつたのは二〇一一年。ロゼシアターミュージカルに携わる市民キャスト・市民スタッフの有志が実行委員会を立ち上げ、ロゼシアターに足を運ばなくても、気軽にミュージカルを楽しんで頂きたいという思いで、毎年開催しているのです。演出・脚本や選曲をはじめ、衣裳・美術製作・公演運営などのすべてを市民スタッフが行っています。

過去六年間の経験を活かし、今年はついに新作『涙色のキヤンディ』を上演することができました。この作品は、内気な性格で友達の輪に入ることができない少女が、公園での不思議な体験を通して、家族の愛や友情に気付き、成長していく姿を描いた物語です。

い、縛を深めています。市民ミュージカルの魅力は、様々な年代の方が経験者、未経験者問わず誰でも参加が出来て、みんなで同じ目標に向かって作品を創り上げる事だと思います。このかけがえのない貴重な経験は、ずっと大切にしていきたくですね。それから、小さかつた子ども達が大人になり、それぞれの道を歩み、そしてまた、色々な形で参加や協力をしてくれるのは感慨深いです。

家庭との両立は大変ですよね。

育児や家事をしながら、ここまで続けられているのは、家族の理解と協力があってこそです。母とお姉さんは、ずっと子ども達の世話をしているので、本当に感謝しています。

一番印象深い作品は?

最初の『名残りの小袖』は、約一年間かけて創り上げた作品なので、とても印象に残っています。当時は、踊ることは出来ても歌も芝居も下手で、演出の三浦(克也)先生に「だめだ、だめだ」と言われ続けていました。それでも、最初の作品だったことで楽しかったですね。それから、色々な役をやらせていただき、「A Passage Point」という作品で、初めて主役を頂きました。この作品は、今までやったことのない異色のコメディー作品だったので、どうやつたら楽しくなるか、自分なりに色々なアイデアを出しました。すると、今まで「だめだ、だめだ」と言っていた三浦先生が「こうしたいなら、こう表現してみては?」というアドバイスをくれる



お客様からの視点、客観的な目を持つようには心掛けています。自分がどう感じるだけでなく、稽古を観ている人たちの反応や空気を感じながら、楽しんで頂ける所、真剣に観て頂ける所などを確認しながら、お芝居を創っています。公演中も、お客様の反応を意識して、次に活かせるようにしています。

最後に、公演を楽しみにしている方へメッセージをお願いします。

今回の公演はワークショップではありますが、ワークショップだからこそ試せる事がたくさんあります。キヤスト・スタッフ一丸となって、色々な事にチャレンジしていき、今までとは一味違った作品を目指します。公演を観てくれた方に、家族の絆や命の大切さを感じて頂けるよう、精一杯頑張ります。たくさんの方に観て頂けたら幸いです。

ありがとうございました。

公演情報

ロゼシアターミュージカル「THE MUSICAL TIME 2017」

●開催日時 2017年10月29日(日)

〈1回目 開場10:30 開演11:00〉

〈2回目 開場14:30 開演15:00〉

●入場料 無料 ※要整理券(お一人様各回4枚まで)

※3歳以下の子様の入場はご遠慮下さい。

●会場 富士市文化会館 ロゼシアター・中ホール

◆第1部/Song & Dance

プロードウェイミュージカルのヒット曲をはじめ、様々なミュージカルナンバーをオムニバスでお届け。

- ♪Be Our Guest(美女と野獣)
- ♪Hot Honey Rug(CHICAGO)
- ♪Fame(FAME)
- ♪世界の王(ロミオとジュリエット)
- ♪エメ(ロミオとジュリエット)
- ♪Seasons Of Love(RENT)
- ♪エメラルド シティ(ウィキッド)

※内容は変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

プログラム

キャスト

●スタッフ

構成・演出・振付	川口美帆	メイク	望月幸子
歌唱 指導	辻村典枝・安藤絢子	振付	望月彩乃・小林宏江
稽古ピアノ	佐野晶子	美術	小野美紀
衣裳	牧野ちや子	衣裳製作	秋山里江子・坪井美千代・西川文代・久松彰子・渡辺悦子
美術道具	望月純子		太田裕子・大畑香与・篠地亜紀子・保科朗子・門西理恵
	神尾みや子		吉田みゆき・米山雅美

◆第2部/ミュージカル「Birthday」

「おでかけミュージカル」で好評を博した『Birthday』を、スペシャルバージョンでお届けします。

『ものがたり』5歳の時に不慮の事故に遭い、以来目を覚ますことなく眠り続ける少女「優花」。…そのまま7年が過ぎ、12歳の誕生日を迎えた優花に不思議な出来事が起こる。娘の奇跡を信じる母親。成す術もないまま、それでも診察を続ける医師。夢と現実の狭間で彷徨う優花。やがて15歳の誕生日が近づき…。ミュージカルナンバーの名曲とオリジナルストーリーで綴る感動の物語。

EVENT CALENDAR

1 JANUARY

1/20 土曜日 シルク・ドゥラ・シンフォニー
大ホール
開場／17:30 開演／18:00
入場料(全席指定・税込)
S席／8,000円 A席／6,000円 学生／3,000円
※未就学児入場不可
チケット発売中【口】46013



【プログラム】管弦楽：キエフ国立フィルハーモニー交響楽団
♪チャイコフスキー／白鳥の湖
♪ヨハン・シュトラウス／美しく青きドナウ
カビゼー／カルメン組曲
♪ハチャトゥリアン「仮面舞踏会」組曲
♪オッフェンバック／天国と地獄
♪シベリウス／フィンランディア
♪ワルトイフェル／スケーターズワルツ
♪アブレウ／ティコティコ 他
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。

【参加者募集】

シェナ・ウインド・オーケストラ
による吹奏楽ワークショップ

2018年2月12日(月・祝)



■対象／富士市及び富士市近隣の中高生で吹奏楽部に所属している生徒
※その他詳細はロゼシアターホームページをご覧ください。

【出演者募集】

新人音楽家による演奏会 2018
ROSE NOUVEAU CONCERT

小ホール
2018年3月8日(木)

■募集期間／2017年11月1日(水)～11月24日(金)必着
■出演者条件／富士市及び富士市近隣出身者
25歳以下の音楽大学及び音楽短期大学卒業生
(2018年3月卒業予定者含む)

■参加費／無料

※その他詳細はロゼシアターホームページをご覧ください。



【作品募集】

新進アーティスト作品展vol.16
—Art Generation 2018—

展示室
2018年3月3日(土)～3月11日(日)

■募集要項
■応募用紙受付期間／2017年11月25日(土)～2018年2月12日(月祝)
■対象／①静岡県全域出身者および在住、在学、在勤の人。
18歳～35歳まで(2017年4月1日現在)
②静岡県内高校生(2017年4月1日時点で20歳未満の方)
■募集作品／平面・立体・映像作品、インсталレーション。
■出品料／①1,000円 ②無料



※その他詳細はロゼシアターホームページをご覧ください。

※ロゼシアター主催公演のチケット購入方法については14ページをご覧下さい。
※表示価格は全て消費税が含まれております。

11 NOVEMBER

11/16 木曜日 web&窓口

チケット発売日 青島広志の 楽しくクラシック6

レクチャー／青島広志
監修／辻村典枝
出演／フジザリス テン
小ホール
公演日／2018年2月7日(水)
開場／18:30 開演／19:00
入場料(全席指定・税込)
均一／2,500円
※未就学児入場不可
【口】41903



©Gakken Pub

11/24 金曜日 前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル
ピアノ／松本和将

小ホール
開場／18:30 開演／19:00
入場料(全席指定・税込)
一般／4,200円 ベア券／7,800円(前売りのみ) 学生／1,000円
※未就学児入場不可
チケット発売中【口】46012

【プログラム】
♪エルガー／愛の挽歌
♪ベートーヴェン／ヴァイオリン・ソナタ第9番イ長調 op.47「クロイツェル」
♪ヴィエニヤフスキ／モスクワの思い出
♪ドヴォルザーク(クライストラ編)／わが母の教え給いし歌
♪ドヴォルザーク(クライストラ編)／スラヴ舞曲 op.72-2
♪マヌエ／タイスの瞑想曲
♪サン＝サンス／序奏とロンド・カプリチオーソ
♪サラサーテ／ツイコイネルワイゼン
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。



©鶴山紀信

12 DECEMBER

12/16 土曜日

チケット発売日 気志團結成20周年記念ツアー「リーゼント魂」

大ホール
開場／17:00 開演／17:30
入場料(全席指定・税込)
先輩席／7,920円「泣くぜ…だって20周年だもん…」料金
(税込・最前列より5列目まで)
後輩席／6,920円
「ロックで20周年!!」と見せかけて、
「無垢だったけど、この20年で匂うほど薄汚れちまたぜ、俺たち…」料金
(税込・6列目以降)

※3歳以上チケット必要、3歳未満入場不可
チケット発売日／Webのみ 10月7日(土)
【口】43858



12/21 木曜日 web
12/22 金曜日 窓口

チケット発売日 ふじ寄席 春風亭昇太 独演会

中ホール
公演日／2018年3月14日(水)
開場／18:00 開演／18:30
入場料(全席指定・税込)
1階席／3,600円
2階席／3,200円
学生／1,000円
※未就学児入場不可
【口】41954



2017

10 OCTOBER

10/3 火曜日

ミッドナイト・イン・パリ～史上最悪の結婚前夜～

出演／栗山千明、溝端淳平、浅田美代子、中村雅俊
演奏／荻野清子(ピアノ)
阿部 寛(ギター)
藤井珠緒(パーカッション)
脚本／岡田恵和
演出／深川栄洋
音楽／荻野清子
大ホール
開場／18:30 開演／19:00
入場料(全席指定・税込)
1階席／7,000円 2階席／6,000円
※未就学児入場不可
チケット発売中【口】46014



さだまさしコンサートツアー2017
恵百福(たくさんのはわせ)

大ホール
開場／17:30 開演／18:00
入場料(税込)
全席指定／8,640円 車椅子席／8,640円
※未就学児入場不可
チケットお問合せ下さい。

チケット発売日 口ゼフォークプラザ Vol.14

～武田鉄矢と仲間たち～
出演／堀内孝雄、イルカ、海援隊

大ホール
公演日／2018年2月18日(日) 開場／17:00 開演／17:30
入場料(全席指定・税込) 均一／6,500円 ※未就学児入場不可
【口】41827

【プログラム】
<堀内孝雄> 愛しき日々、遠くで汽笛を聞きながら 他
<イルカ> なごり雪、まるいのち 他
<海援隊> 贈る言葉、思えば遠くへ来たもんだ 他
※曲目は変更になる場合があります。予めご了承ください。



チケット発売日 THE MUSICAL TIME 2017

中ホール
1回目／開場／10:30 開演／11:00
2回目／開場／14:30 開演／15:00
入場無料(整理券)

※3歳以下の子供の入場はご遠慮ください。

第1部／Song&Dance
プロードウェイミュージカルのヒット曲をはじめ、
様々なミュージカルナンバーをオムニバスでお届け。

◇予定曲目
♪「美女と野獣」より「美女と野獣」「Be Our Guest」
♪「ロミオヒュリエット」より「エメ」「世界の王」
♪「ウィキント」より「エメラルドシティ」
♪「ノートルダムの鐘」より「僕の願い」
♪「グリース」より「We Go Together」ほか

第2部／ミュージカル「Birthday」
「おでかけミュージカル」で好評を博した「Birthday」を、スペシャルバージョンでお届けします。
◇ものがたり

5歳の時に不慮の事故に遭い、以来自を覚ますことなく眠り続けている少女「優花」。
…そのまま7年が過ぎ、12歳の誕生日を迎えた優花に不思議な出来事が起こる。
娘の奇跡を信じる母親。成す術もないまま、それでも診察を続ける医師。

夢と現実の狭間で彷徨う優花。やがて15歳の誕生日が近づき…。
ミュージカルナンバーの名曲とオリジナルストーリーで織る感動の物語。

■整理券お問い合わせください。



ロゼクラシックカフェ

第18回 モンテヴェルディとオペラ誕生のひみつ（前編）

素顔の大作曲家たち



(写真:1)モンテヴェルディの肖像

クラウディオ・モンテヴェルディをご存じですか？クラシック音楽ファンでも、よく知らないという方も多いかもしれません。肖像画（写真・1）も、ちょっと頑固で気むずかしそうなイメージ。でも、じつはバッハやベートーヴェンにも肩を並べるほどの大物なのです。理由は、彼こそオペラ誕生の立役者だから！そのモンテヴェルディが生まれたのは、五六七年。そう、いまからちょうど四五〇年前のことです。ということで、今回から二回にわたり、モンテヴェルディ生誕四五〇年を記念して、ヨーロッパ音楽の花形ともいって、オペラ誕生のひみつに迫ってみましょう。

オペラは歌舞伎？

まず、はじめに登場するのは、この人。いわずと知れた明治の文豪、森鷗外（写真・2）です。東大医学部を卒業したエリートだった彼は、大学卒業後、陸軍軍医になります。そして、陸軍省派遣留学生としてドイツに四年間留学したとき、現地でオペ



(写真:2)森鷗外

ラを鑑賞します。このときのことを、故郷への手紙に彼はこう書いています。「西洋歌舞伎を観た！」と。このひとつとは、じつはとても深い意味があります。なぜなら、明治時代の教養ある日本人にとって、オペラは歌舞伎に見えたということだからです。

歌舞伎とオペラの意外な共通点

そこで、試しに歌舞伎の視点からオペラを眺めてみると、おもしろいことがわかつてきます。じつは、オペラと歌舞伎には、驚くほど多くの共通点があるのです。まず、成立時期。ヨーロッパでオペラが誕生したのも、日本で歌舞伎が誕生したのも、じつはほぼ同時期と考えられています。ときは十七世紀のはじめ。ヨーロッパは、文芸復興期のルネサンスの終わりからバロックの初期。日本は江戸時代初期にあたります。次に、歌舞伎

の語源は「傾（かぶ）く」（大きさとか、常軌を逸したとかいう意味）にあります。ですが、かぶき者の出現は、戦国時代末期から江戸時代初期にかけての社会現象。その始祖といわれるのは、出雲の阿国（五七一～没年不詳）（写真・3）。彼女の影響を受けて江戸や京都などの都市部で流行した「かぶき踊り」（写真・4）が、のちの歌舞伎の誕生につながったと考えられています。

イタリアのかぶき者？→モンテヴェルディ
ルディと作曲論争

ところで、ヨーロッパの音楽界にも「かぶき者」がちゃんといます。それが、出雲の阿国とほぼ同時代人のモンテヴェルディ。彼こそが、イタリア音楽界に新旋風を巻き起こした「かぶき者」だったのです。十七世紀のはじめ、ヨーロッパ音楽の中心は、フランドルからイタリアに移行していました。当時イタリアの音楽界は、作曲法として、旧来の「プリマ・プラクティカ（第一書法）」と、新様式である「セコンダ・プラクティカ（第二書法）」とのあいだで、熱烈な論争が沸き起っていました。

イタリアのかぶき者？→モンテヴェルディ
ルディと作曲論争

ところでも、ヨーロッパの音楽界にも「かぶき者」がちゃんといます。それが、出雲の阿国（五七一～没年不詳）（写真・3）。彼女の影響を受けて江戸や京都などの都市部で流行した「かぶき踊り」（写真・4）が、のちの歌舞伎の誕生につながったと考えられています。

イタリアのかぶき者？→モンテヴェルディ
ルディと作曲論争

ところで、ヨーロッパの音楽界にも「かぶき者」がちゃんといます。それが、出雲の阿国（五七一～没年不詳）（写真・3）。彼女の影響を受けて江戸や京都などの都市部で流行した「かぶき踊り」（写真・4）が、のちの歌舞伎の誕生につながったと考えられています。

蒙テヴェルディの出版譜

ここまでで、モンテヴェルディがイタリア音楽界の「かぶき者」だったことがおわかりいただけたと思いますが、ここからは少しややこしくなります。彼が最後に書いた「感情にも理性にも満足を与える新しい作曲法」という意味を理解するためには、いまだ感情が人間のものではなく、神のものだったという、中世ヨーロッパのカトリック教会思想が社会



モンテヴェルディの出版譜



(写真:4)かぶき踊り

プロフィール

浦久俊彦

文筆家・文化芸術プロデューサー。パリで音楽学、歴史社会学、哲学を学ぶ。フランスを拠点に音楽を中心に、幅広く文化芸術プロデューサーとして活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、浦久俊彦事務所を設立。多彩なアーティストの企画を手がけるほか、公益財団法人日仏会館文化事業委員、一般財団法人歐州日本藝術財團代表理事、サラマンカホール音楽監督として、日本とヨーロッパの文化芸術交流にも力を注いでいる。著書に『フランス・リストはなぜ女たちを失神させたのか』（新潮社）、『138億年の音楽史』（講談社）がある。

主要参考文献

- Dictionnaire Encyclopédique de la Musique, Université d'Oxford/Robert Laffont
- Dictionnaire des Compositeurs, Edition Seuil
- Gustave Kobbe, Tout l'opéra : De Monteverdi à nos jours, Edition Robert Laffont
- 歌舞伎の歴史 今尾哲也著 岩波書店
- モンテヴェルディ アーノルド著 後藤暢子、戸田幸策訳 みすず書房

ALBOSトリオ

12月5日に富士市立松野こども園で開催される、会館主催アウトリーチ事業「おでかけクラシック～ALBOSトリオの世界によこそ～」に出演予定のALBOSトリオの皆さんにお話をうかがいました。



左／久米涼子 中／古川春美 右／望月恵



イベントでの演奏の様子

Profile

ALBOSトリオ（アルボストリオ）

マリンバ／望月恵 ピアノ／久米涼子 パーカッション／古川春美
マリンバ、ピアノ、パーカッションによる女性3人組ユニット。クラシックの名曲はもちろん映画音楽やポップス、ラテンまでジャンルの垣根なく親しみのある楽曲を演奏する。
2012年6月、個々で演奏活動をしていた3人が音楽イベントでの共演をきっかけでトリオを結成。
2014年から「ALBOSトリオ」として本格始動。「ALBOS」とは、ラテン語で「樹」という意味。
3人の楽器がそれぞれ木でつくられていることに由来。
樹木から感じるパワーや温もりのように、心が満たされる音楽を目指している。
詳細はfacebook[<https://www.facebook.com/ALBOSTrio>]と検索
Youtube[ALBOSトリオ]と検索



県内外での演奏活動や、音楽アウトリーチでも活躍するALBOSトリオ。今後の活躍を期待しています。

トリオ結成と現在の活動

三人とも短大の同級生だったんですが、当時は三人で組んでいませんでした。最初は古川と望月二人の別グループがあったのですが、マリンバとパーカッションだと演奏できる曲が限られるので、ピアノの久米を誘いました。

現在は、毎年出発しているイベントでの演奏や、小学校・特別支援学校へのアウトリーチ活動、それにグランシップ主催イベントへの出演などがあります。単独では、今年二回目となる自公演を行いました。私達が聴いてもらいたい曲や演奏したい曲を、私達の方法で演奏できるいい機会でした。

伝えたいALBOSトリオの世界

同級生で、友達という私達の雰囲気と珍しい編成の楽器で、この三人にしか出せない何かがあると信じています。それに、打楽器は一緒に叩いたりもできるので、聴くこと以外にも音楽の楽しさを子ども達に伝えられると思います。

今後の展望

もっと多くの人に聴いてもらえるトリオになります。現代だからこそ出来るツールも使って、例えばユーチューブでの動画公開ですね。それとオリジナルの曲やアレンジした曲でも、自分達にしかできない曲を聴いてもらいたいです。アウトリーチでは病院や老人ホームでも演奏してみたいですし、東日本大震災の復興応援にもずっと携わってきたので、今後も継続していくみたいです。

今年で2年目の開催

ロゼシアター 社会科見学プログラム

情報誌ロゼ
Report



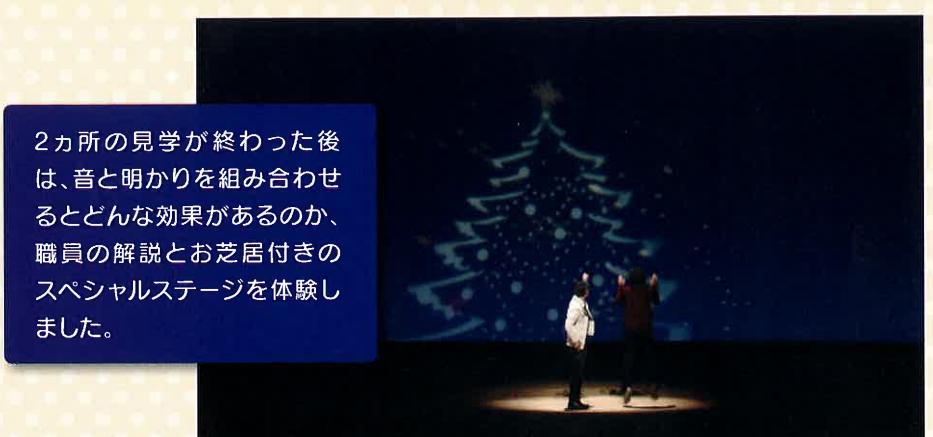
今回は7月11日、富士市立富士南小学校3年生の皆さん175人が参加しました。

ロゼシアター社会科見学プログラムがどんな内容だったのか、その様子をご紹介します。

まずは大ホール入口前に集合して、安全に見学ができるように職員から注意事項の説明を受けました。これから始まる見学を楽しみにしながらも、皆しっかりと話を聞いていました。



ロゼシアターに訪れた子ども達は、2グループに分かれて大ホールの舞台・奈落（舞台の床下の空間）の見学に向かいました。初めて見る機械や普段は入れない場所にみんな興味深々！



2カ所の見学が終った後は、音と明かりを組み合わせるとどんな効果があるのか、職員の解説とお芝居付きのスペシャルステージを体験しました。

最後には子どもたちからの質問コーナー。

「照明はどうやってつくっているの？」
「上にあるカメラは何をとっているの？」
「音が大きくなる秘密を教えてください。」
様々な質問が飛び出してきました。

ロゼシアター社会科見学プログラムとは？

小学生の社会科見学は今まで行われていました。しかし、通常は学校側のスケジュールに合わせて受け入れを行うため、見学日に施設の利用があつて充分に見学できない・対応するスタッフの確保が難しいといった状況もあり、果たして本当に満足いくものになっているのだろうか？というのが長年の疑問でした。そこで、従来の社会科見学からより一層深いところまで子どもたちが見学できるように、ロゼシアターが各小学校から応募を募り行う2016年から開始したプログラムです。

ロゼシアターは、これからも子どもたちが見学を楽しみにできるような、そして自分達が住む街の誇りと思えるような場所を目指していきたいと思います。

Information from ROSE THEATRE

ロゼシアターからのお知らせ

ロゼシアター主催公演のチケット購入方法

●ロゼフレンドシップのご案内

ロゼシアター主催公演のチケットをご購入・ご予約の際は「ロゼフレンドシップ」への登録が必要です。

ロゼシアターのホームページや、窓口からご登録いただけます。事前に登録していただきますと、購入手続きがスムーズに行えます。ご理解とご協力の程お願いいたします。

お問合せ先 TEL.0545-60-2500 ※お問合せは9時~22時となります。

●ロゼシアターのホームページ

またはモバイルサイトからご予約いただけます。

代金のお支払いとチケットのお引取りについて

代金のお支払い方法は、2種類あります。お引取方法は、選択されたお支払い方法によって異なります。

◆クレジット・カードお支払い: 窓口またはセブン・イレブン店頭にてお引取り

◆セブン・イレブンお支払い: セブン・イレブン店頭にてお引取り

●ロゼシアターで直接購入

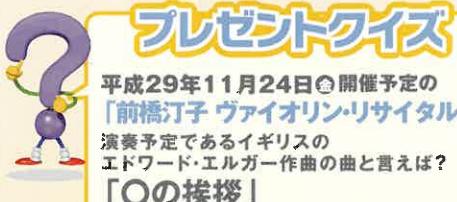
(チケット取扱時間: 休館日以外の9時~20時。ただし発売初日は10時~20時)

会館1階エレベーター横の会館事務所にて、現金でご購入。

●プレイガイドで購入

ローソンチケット TEL.0570-084-004(各公演指定のLコードが必要です。)

※お電話でのご購入はこちらをご利用下さい。



プレゼントクイズ

平成29年11月24日㈯開催予定の「前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル」。

演奏予定であるイギリスのエドワード・エルガー作曲の曲と言えば? 「○の挨拶」

プレゼント1 前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル
平成29年11月24日(金) 開演19:00
公演チケット 2組4名様

プレゼント2 レストラン「ROSE TERRACE(ロゼテラス)」
御招待券 1組2名様分(4,000円相当)

【応募方法】官製はがき・私製はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、クイズの答え、希望するプレゼント名、本誌に対するご意見・ご感想をご記入のうえ、郵送でお申し込みください。(平成29年11月3日消印有効)なお、当選者はプレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。

<郵送先>〒416-0953 富士市蓼原町1750番地
ロゼシアター「情報誌ロゼ第101号」プレゼント係

※応募はお一人様一通までとさせていただきます。
二通以上応募の場合は、全て無効とさせていただきます。

ロゼシアター休館日のお知らせ

■10月23日㈰

■11月20日㈪~21日㈫

■12月28日㈬午後~1月3日㈭

ロゼシアターホームページで情報を!! <http://rose-theatre.jp> ◇公演情報 ◇施設の空き状況 ◇交通情報など

ふじ・紙のアートミュージアム

友田多恵子展

一軽いのに、重い!!

2017.9/13(水)~12/10(日)

▶観覧料 無料

特別講座 作家トーク

2017.9/23(土・祝)

13:30~14:30(申込不要/無料)

(写真:Profundity-2012-2)
●開館時間 10:00~18:00
●休館日 月・火曜日(祝日は開館、水曜日に振替休館)
ロゼシアター休館日
お問い合わせ先 0545-32-6581 <http://www.fuji-paperart.jp>



レストラン「ROSE TERRACE(ロゼテラス)」

世界文化遺産富士山を望みながら、落ち着いた雰囲気の店内でお食事をお楽しみいただけます。静岡県産を中心とした素材選びから真剣にこだわった料理をお出しして、皆様の来店を心よりお待ちしております。

●ランチ 11:30~14:30
●カフェタイム 14:30~17:00
●ディナー 17:00~21:00(L.O. 20:30)
※予約等により、営業時間が前後する可能性がございます。



◆旬のお魚とお野菜の選べるランチ

(ライス・サラダ・香の物・味噌汁付き) 1,380円(税別)

●メイン/下記より2品お選びください

- カレイの西京焼き
- 丼直送!タテ貝の和グラタン
- 穴子の天ぷら
- 天然南鯖のお造り
- 桜えびのクリームコロッケ
- 金目鯛とお野菜の煮付け
- 鮪のカマ煮付け
- 若鶴のかき揚げ
- 牛タンの赤ワイン味噌煮込み

◆逆さ富士御膳 花 1,500円(税別)
お造りから煮物、焼き物、揚げ物などいろいろ入ったお勧めランチです。(香の物・味噌汁付)

ディナーにつきましても豊富な品揃えとなっております。詳細につきましては、こちらをご覧ください。<http://www.nasubi-ltd.co.jp/rose/>

編集後記

今年もロゼシアターの市民ミュージカルの時期が近付いてきました。子どもから大人までキャスト・スタッフは毎週のようにロゼシアターに集まって稽古を重ねています。参加した子ども達が、その後プロになって活躍しているという話も聞きますが、富士市にミュージカルや文化芸術を好きだという人達が増え、それが今の子ども達にも受け継がれていることが一番嬉しく感じますね。(K)



フラッシュ

flash

バック

BACK

平成29年5月 ▶ 平成29年7月

ロゼシアター主催事業をお客様のアンケートをもとに
フラッシュバックしてみました。

ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート

平成29年 6月13日㈫ 大ホール

- シエナはとても好きな楽団でコンサートも行ったこともあります。とてもすてきなコンサートでした。もっと音楽が好きな子供たちが増えることを期待しています。 50歳代・女性
- 遠くから来た甲斐がありました。とても楽しかったです。青少年の文化活動のきっかけとなることを願っています。 60歳代・男性
- 中学生のためにこのような機会を与えてくれることはとてもありがたいことだと思います。大人の私もこのように安価で良質な音楽にふれる機会に恵まれて本当に幸せです。 40歳代・女性



歌舞伎プレセミナー

平成29年 6月14日㈬ 小ホール

- とても分かりやすく説明していただきました。話がとても上手で聞き手を長時間惹きつけていました。 60歳代・女性
- 本公演が楽しになりました。知識に感謝します。歯切れよく、楽しく過ごせました。 50歳代・女性
- 大変すばらしいお話しでした。あつとい間の90分。たのしかった。見どころ満載です。お話しも上手! 60歳代・女性



ロゼ・クラシックカフェ・コンサートVol.2 ブラームスはお好き?

平成29年 6月30日㈮ 小ホール

- ブラームスのクラリネット三重奏は初めて聴く曲で楽しんでいました。今日は友人の誕生日ということもあり、とても記念になりました。 50歳代・女性
- 室温のお話が興味深くて、温氣の多い日本は楽器の扱いが大変だと感じました。演奏も慌ただしい日々の中聴かれました。 30歳代・女性
- 高校の吹奏楽部でクラリネットを吹いていましたが、勉強にならなかったけれど、興味がわきました。高校生・女子



「おかあさんといっしょ」ガラピコぶ～がやってきた!!

平成29年 7月8日㈯ 大ホール

- 子供がぐずることなく最後まで見れてうれしかったです。親も知っている曲がたくさんあったので、親で楽しめました。 30歳代・女性
- 子供と一緒に音楽を聞くことができて、家の話題作りによかったと思います。生のオーケストラを聴く機会がなかなか得られないのです。 40歳代・女性
- 会場の一体感がとても素晴らしい。楽器紹介は個々の音楽がしっかり聴けて満足です。また聴きたいです。ありがとうございます。 50歳代・女性



松竹大歌舞伎

平成29年 7月26日㈬ 中ホール

- 初めての歌舞伎でしたが大変面白かったです。足の運びが独特で目が離せませんでした。高校生・女子
- 地元で歌舞伎をみることできとてもよかったです。間近に役者さんの動き、表情、所作等細かい所までみれました。イヤホンガイドもよかったです。 60歳代・女性
- 夢の中にいるようなとても美しい舞台を観させていただきました。イヤホンガイドで聞いた兄弟でのお話しはとても親しみがもてます。 70歳代・女性

